

2018年11月28日

報道関係各位



伊藤忠都市開発

スライドウォールを活用した”私らしい住まいのカタチ”新提案

『SWITCH PLAN』

「クレヴィアタワー大井町 THE RESIDENCE」のモデルルームにて公開中

伊藤忠都市開発株式会社(東京都港区、代表取締役社長:松 典男)は、現在販売中の新築分譲マンション「クレヴィアタワー大井町 THE RESIDENCE」(総戸数136戸)において、“それぞれのライフスタイルに合わせて自分で空間を変化させることができる住まい”というコンセプトを形にした『SWITCH PLAN』を、株式会社フリークス及びしばたゆうこ事務所と共に企画し、マンションギャラリーにて『SWITCH PLAN』のモデルルームを公開しておりますのでお知らせ致します。

住宅において一般的に用いられる間取りは、例えば、【2LDK】=【2部屋+リビング・ダイニング・キッチン】のように、部屋や区画の配置が予め決められており、「寝室=寝るところ」、「リビング=寛ぐところ」、「ダイニング=食事をするところ」など、各空間の用途が、ある程度特定されています。しかし、在宅ワークの普及やシェアリングエコノミーの拡大による働き方の変化に加え、家族構成やライフスタイルの多様化など、時代の変遷とともに、“住まいの在り方・使われ方”も大きく変化しつつあります。そこで、今までのような画一的な間取りではなく、ライフスタイルに合わせて空間を自在に変化(スイッチ)させることができる新しい住まいのカタチ『SWITCH PLAN』を企画しました。

『SWITCH PLAN』は、2017年に当社が発表した取り組み「CREVIA CREATIVE CHALLENGE(クレヴィア クリエイト チョレンジ)」の第三弾、間取りをフレキシブルに変化させる「間取りの無い家」の思想を基に企画しました。本モデルルームは、元々、「2LDK+WIC」の標準プランの住戸を、「リビング・ダイニング+キッチン+寝室+広めの洗面室+WIC」に仕様変更したうえ、住戸全体に明確な仕切りを設けず、空間全体に繋がりが出るような作りをしました。また、リビング・ダイニングには、空間のバランスを変えられるスライドウォール(可動式壁)を採用し、それぞれのライフスタイルや生活シーンに合わせて空間を変化させることができる自由度の高い間取りを実現しました。尚、『SWITCH PLAN』は、一部住戸を対象とした有償プランとして提供しています。

『SWITCH PLAN』の特長

特長

1

リビング・ダイニングに、空間を自由に仕切れる「スライドウォール」を採用

特長

2

明確な仕切りを設けないことで、空間全体のゆるやかな繋がりを演出

特長

3

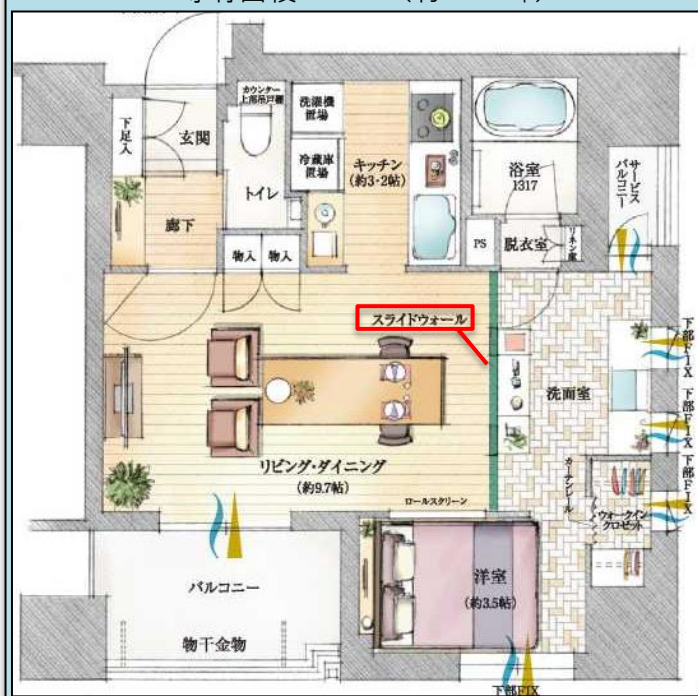
洋室～洗面室～浴室が連続したホテルライクなプライベート空間

特長

4

キッチンを独立させ洗濯機置場も一体にし、家事導線を考慮した空間を創出

専有面積 45.46㎡(約13.75帖)

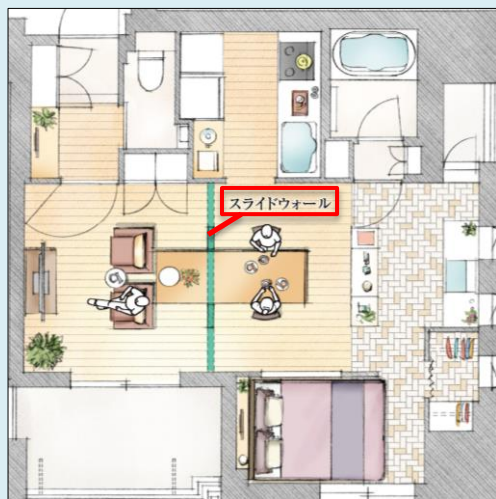


『SWITCH PLAN』が創り出す様々な生活シーン

LIFE STYLE 1

TWO PRIVATE ROOM

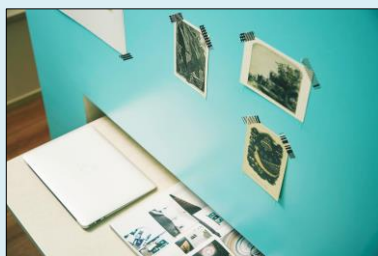
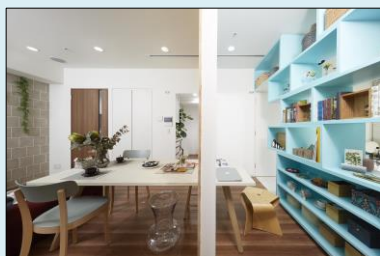
スライドウォールでリビング・ダイニングを中央で分ければ、2つの独立した空間が出現。お互いの気配を感じながらそれぞれの時間を大切にしたい方におすすめです。



LIFE STYLE 2

RELAX + WORK

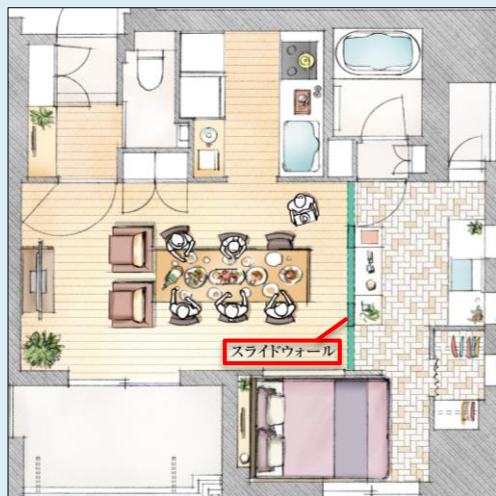
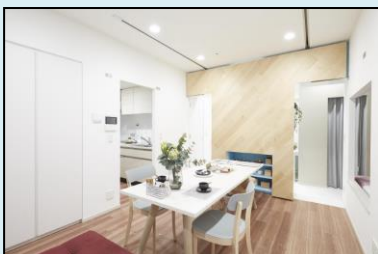
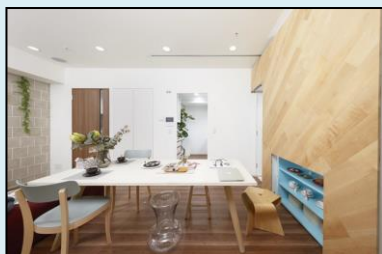
スライドウォールで空間のバランスを変えれば、キッチンとつながった「リラックス空間」と集中したい「ワークスペース」もきちんと分けられます。



LIFE STYLE 3

HOME PARTY

スライドウォールを端に寄せれば、広々とした一体空間に。友達や家族を集めてのホームパーティーや、団樂の時間がより楽しくなります。



※『SWITCH PLAN』は、A・Gタイプのメニュープラン(有償)にオプション(有償)を採用したものであり、標準プランとは異なります。
※掲載の間取りイラストは、計画段階の図面を基に描き起こしたもので、実際とは多少異なります。



外観完成予想CG

■クレヴィアタワー大井町 THE RESIDENCE 物件概要



外観完成予想CG

- 所在地／東京都品川区大井一丁目3619番1(地番)
- 交通／JR京浜東北線「大井町」駅徒歩5分、
りんかい線・東急大井町線「大井町」駅徒歩6分
- 総戸数／136戸
(販売住戸107戸、事業協力者住戸29戸、事業協力者店舗2区画)
- 敷地面積／1,300.13㎡(建築確認対象面積)、1,445.50㎡(連担設定敷地含む)
- 専有面積／21.41㎡～75.02㎡
- 構造・規模／鉄筋コンクリート造・地上21階・地下1階建
- 間取り／1R～3LDK
- 竣工時期／2020年5月末日予定
- 入居時期／2020年6月末日予定
- 売主／伊藤忠都市開発株式会社、三菱地所レジデンス株式会社
- 設計・監理／アール・アーキ株式会社 一級建築士事務所
株式会社秀コーポレーション 一級建築士事務所
- デザイン監修／株式会社レーモンド設計事務所
- 施工／東急建設株式会社 東日本建築支店

■物件に関するお問い合わせ

■問い合わせ先

クレヴィアタワー大井町 THE RESIDENCE
マンションギャラリー

- TEL／0120-261-136
- 営業時間／ 平日：11時～18時
土日祝日：10時～18時
- 定休日／毎週水・木曜日、第二火曜日
(祝日除く)

【公式ホームページ】 <http://cv136.jp>

現地・マンションギャラリー案内図



＜本ニュースリリースに関するお問い合わせ＞
伊藤忠都市開発株式会社 広報室 有吉 TEL／03-6811-0221

【企画協力】株式会社フリース・しばたゆうご事務所

株式会社フリース 代表取締役 小菊 健司



世の中の変化に伴い、マンションに住む家族の形態や生活の様態は多様化し、従来のオーソドックスな間取りでは満足されないお客様が増えています。近年は、セレクトプランやオーダープランといった形で標準間取りに手を加えた間取りを提供するケースも増えてきていますが、今回それらとは全く違う新しい住まい方、間取り自体が可変するという新しい形を考え、クレヴィアが提起する「間取りの無い家」を実際の形として提案することにチャレンジしました。ぜひ皆さまもモデルルームでこのプランをご体験ください。

しばたゆうご事務所 代表 柴田木綿子



都市での生活は古くから、郊外に比べて狭小な生活空間を、どれだけ快適に”住みこなせるか”という課題と表裏一体です。日本において、その主な舞台は「リビングルーム」にありました。「自由な間取り」がコンセプトの”スイッチプラン”は、いわゆる「間取り」のあり方をイチから見直すことで、この課題に新たな答えを示すものです。「持ち主の生活に合わせて、住宅の一部が変化する」というこのプランの最大の特徴が、リビングルームのより自由な使い方を可能にし、多様なニーズに寄り添う住居を実現します。この住宅がきっと、住み手による創造的な”住みこなし”を後押ししてくれることでしょう。

【参考資料】「間取りの無い家」

伊藤忠都市開発が、柔軟かつ大胆な発想でお客様の理想の住まいを考え創造していく姿勢をお伝えする「CREVIA CREATIVE CHALLENGE(クレヴィア クリエーティブ チャレンジ)」の第三弾として、2017年に実施したプロジェクト。

タレントのテリー伊藤氏をアンバサダーに迎えた本プロジェクトでは、「間取りに合わせて生活する」のではなく、生活シーンに応じて「間取りをフレキシブルに変化させる」という発想を基に、“工夫次第でいろいろな想いをかなえることが出来るフレキシビリティあふれる間取り”というコンセプトを形にするべく、実存していたモデルルームを改築し、実際に、『間取りの無い家』を制作。企画構想開始から発表まで丸1年かけて、“都心のマンションの限りあるスペースを有効に使い、間取りを自由自在に変化させることができる家”を形にしました。



家具も何も無いがらんどうのままに「間取りの無い家」。しかし、壁を探るとキッチンやベッドルームなどのスペースが現れ、ライフシーンに応じて様々な間取りに変化させることができる部屋へと変化します。

■ CREVIA CREATIVE CHALLENGE(クレヴィア クリエーティブ チャレンジ)とは

理想の住まいを考え、創造していくというミッションチャレンジのことで、クレヴィアというブランドが持つ“クリエイティブ”というキーワードを通して、世の中とコミュニケーションをしてみよう、という発想から生まれました。2015年春に公開した第一弾は、様々な参加者が立方体のブロックを自由に組み合わせ、ユニークな“理想の住まい”の形をホワイトキューブで表現。第二弾では、多くの話題を呼んだ3Dペンというデバイスを使用しながら、トリックアートで理想の住まい＝マンションを表現するという、今まで誰も試みたことが無い事にチャレンジしています。

・CREVIA CREATIVE CHALLENGE について詳しくはこちら

<http://www.itochu-sumai.com/special/cc/>

